

第4学年1組 学級活動（2）指導案

指導者 金子真也

活動名 情報機器を安全に使うには

題材名 夜のライン 動画の投稿

内容（2）イ基本的な生活習慣の形成

1 日時 平成27年11月18日（水）5校時

2 学年・組 4学年1組（男子19名 女子16名 計35名）

3 題材設定の理由と児童の実態

（1）児童の実態

（2）教師の思い・願い

中学年の児童の実態として、「いけないのは分かっているけど、やめられない。」「ついやってしまった。」ということがよくある。いずれも理解はしていても、正しく実行できなかったり、自分の欲望を自制できなかったりすることが原因である。

携帯電話やパソコンはとても便利な情報機器であるが、その使い方は使用者自身にゆだねられるものが多い。そこで、人につられて行動したり、欲望のままに行動したりするのではなく、自分でよく考えて、結果についても十分に予測したうえで行動し、節度ある行動をすることの大切さを考えさせることが必要である。

4 区視聴覚・情報教育研究部の主題との関連

<研究主題>

「情報・視聴覚教材・機器に親しみ、互いに伝え合い、高め合いながら学ぶ子の育成」
～言語活動の充実の手立てとしての情報・視聴覚機器の活用～

<研究仮説>

小学生の適切な段階で携帯電話等の情報機器を使用する時のマナーを学ぶことによって、情報機器の使い方に注意を払い、顔の見えない相手のことを思いやったコミュニケーションが取れるようになり、情報モラルの向上につながるのではないかと。

(1) 主題に迫るための手立て

今年度の神奈川区の研究主題設定の理由にあるように、「情報・視聴覚機器が抵抗なく受け入れ、使用することができるようになってきて、便利になってきた半面、ネット社会における危険にもさらされている。」一方、人とのつながりの中で生きていくことが求められている。だからこそ、コミュニケーションをとるために、こうした情報機器の正しい使い方を身につけていく必要がある。今回は、情報機器に正しく親しむ子の育成を目指し、具体的場面の対処方法を考える活動を行う。

<本時で取り扱う事例について 自作教材>

①夜のライン

今年度の(株)ラインの調査によると、高校生がライン等 SNS の利用に際し、一番困っていると挙げたのが、夜中に SNS の使用を切り上げられないことだった。そこで、3人でチャットを行っていて、夜も遅くなり、終わりにしようと思うのだが、友だちに引き止められ、終わりにできないという場面を想定した。夜遅くまで利用することでの影響や、どうすることが正しいのかを考えられるようにしたい。

②動画の投稿

アンケートによると、4人の児童が動画や写真の投稿や送受信を行っていることが分かった。本人たちによれば、顔や名前を分からないように行っているとのことだったが、今後こうした行動をしていく児童が増えていくことが予想される。そこで、動画を撮影する具体的場面を想定し、そこから想像される危険と対処法を考えるようにしていきたい。

(2) 使用する機器

・大型液晶テレビ ・教師用パソコン

5 活動の流れと評価の視点

<活動を通してのめあて>

情報機器を使ったコミュニケーションの特性や危険を知り、安全に使うためにはどんな危険があるかを考え、どのように活用したらよいか考えようとする態度を育てる。

関心・意欲・態度	情報機器を扱う際のモラルやマナーについて考えようとしている。
思考・判断・実践	情報機器を扱う際の危険や危険からの回避する方法を考え、実践する。
知識・理解	情報機器を扱う際には、様々な危険があり、それらから回避する方法が分かる。

時	児童の活動	支援○ 評価◇
1 (本時)	・情報機器の良いところ、自分たちの抱える課題に気づき、どのように活用していくと良いか、問題意識をもつ。 ・具体的事例を通して、安全に情報機器を活用するために大事な考え方を確認する。 ・情報機器（携帯電話、パソコン、ゲーム機、テレビ等）を日々の生活の中でどのような点に気をつけて活用していくか自分なりの目標を立てる。	○アンケート結果を基に、問題意識をもてるようにする。 ○子どもたちの使用経験に合わせた事例を選ぶ。 ○どのような機能を使っているのか共有しやすいように、大画面テレビを使って動画投稿サイトやメッセージアプリなどを確認できるようにする。 ◇情報機器を扱う際には、様々な危険があり、それらから回避する方法が分かる。（知識・理解） ○一週間程度、日々の情報機器との付き合い方を見直すワークシートを活用し、日常生活を振り返れるようにする。
2	・一週間取り組んだことを発表し合い、成果と課題を確認する。 ・資料「中学生・高校生が携帯電話・スマートフォンの使用で困っている事」を読み、どのような悩みがあるかを考える。 ・これから先の、自分と情報機器の付き合い方について考える。	○できたことを実感できるようにする。 ○なぜ困っているのかを考えることで、安全に使う方法を考えられるようにする。 ◇情報機器を扱う際の危険や危険からの回避する方法を考え、実践する。（思考・判断・実践） ◇情報機器を扱う際のモラルやマナーについて考えようとしている。（関心・意欲・態度）

6 本時のねらい

○情報機器を扱う際に起こりうるトラブル・危険を知り、安全に使うためにはどのようにしたらよいか考えた上で、活用しようとする態度を育てる。

7 本時展開

学習活動と内容	○支援 ◇評価
1. コンピュータや携帯電話の便利なところとこれまでに困ったことやおうちの人に注意されたことを出し合う。 ・いろいろなことを調べられる。 ・連絡できる。 ・楽しめる。 ・友だちと仲良くなれる。 ・でも、使いすぎて勉強しなくて怒られた。 ・1日1時間までに制限された。 コンピュータや携帯電話などを安全に使うためには、どのような考え方が大切か考えよう 2. 2つの事例にどのような危険があるか、なぜそうしてしまいか、どのように対処したらよいか、を考え話し合う	○情報機器が非常に便利で生活に欠かせなくなっている一方、危険があることを生活経験や E ネットキャラバンから振り返られるようにする ○ラインや動画サイトの使用経

①夜遅くのメール このようなことを続けると、どんな良くないことがあると思いますか？ ・寝不足になる ・勉強できなくなる。 ・宿題を忘れる ・お金がかかる なぜやめられないのでしょうか？ ・楽しい ・ちょっとくらい平気 ・みんなが待ってるから ・とちゅうで抜けると文句を言われる どうしたら良かったのでしょうか？ ・9時でやめればよかった。 - やめようと、言われたらやめる。 ・とちゅうで抜けても文句を言わない。 ・自分や友だちに良くないことがあると、考えればよかった。 ②動画投稿 なぜ、動画を投稿するのだろうか？ ・コメントがもらえるのが嬉しいから ・たくさんの人が見てくれるから。 ・見た人が喜んでくれるから どんな良くないことが起こると思いますか？ ・知らない人が来る。 ・変な物が送られてくる。 ・付きまとわれるかもしれない。 ・詐欺にあう。 どうしたらよかったのでしょうか？ ・自分の名前や顔が分かるような情報を出さない。 ・住んでいる場所が分かるようにしない。 ・動画投稿はしないほうが良い。(むやみにしない) ・どんな危険があるかを考えればよかった。 3. コンピュータや携帯電話などを安全に使うためには、どのような考え方が大切か考える ・自分たちの体や安全を考えて使うことが大事 ・正しいことを言っている人の言うことを聞く ・時間を守って使う。 ・危険なことをしない。(そのためにどうすればいいの？) ・どんな危険があるかを考えて行動する。 4. 学習の振り返りをし、これからの自分がどのように情報機器と付き合っていくかを決め、ワークシートに書く。 ・どんな危険があるかを考えて使っていこうと思ったので、自分の健康を考えて夜遅くまで使わないように気をつけます。 ・動画投稿をしているので、自分が分かるようなコンテンツが無いかチェックして消します。 ・携帯電話だけでなく、ゲーム機やテレビも時間を決めて使うようにしよう。	験が無い児童でもイメージしやすいようにイメージ画面をテレビに投影する。 ○やってしまう人間の心理は、あまり危険性を考えていないことに気付けるようにする。 ○途中で抜けた人を責めるより正しい行いをした人を称賛するようにする。 ○楽しみを追求するあまり、危険性を考えていないことに気付けるようにする。 ○Eネットキャラバンの学習を想起する。 ○全くしないということより、必要以上に行わないという点でおさえる。 ◇情報機器を扱う際に起こりうる危険を知り、それを回避する方法を考える。 ○2つの事例で考えたことをもとに、まとめる。 ○現在自分が触れている情報機器を思い浮かべ、いつ、どのように取り組むか具体的な目標を立てる。 ○自分で決めたことに取り組んでみてどうだったか話し合うことを伝える。
---	---

事例①

.....



タケシ「やば、もう9時だ」
「お風呂入って、ねるね」
「あ、宿題やってなかった。」

20:59

しまった、思ったより遅
くなっちゃった。

ヒロキ「朝やればいいじゃん。
とりあえず、お風呂出たら、メッセージ送って」



20:59

カズ「まってるよ」



21:00

返事しないと怒るかな
あ？本当は宿題もやら
ないと・・・でも、



タケシ「わかった」

21:00

.....



タケシ「出たよ」

21:40

ヒロキ「おかえり」



21:41

朝が大変そうだな。

カズ「まってたよ」



21:41



タケシ「明日も学校だからねるよ」

21:42

カズ「もうちょっと、話そうよ」



21:42

ヒロキ「そうそう。」



21:43

カズ「おれたち待ってたし。」



21:43

.....

夜遅くまでメッセージをやり取りしているとどん
な良くないことがあると思いますか？

なぜ、夜中までメッセージのやり取りを続けてし
まったのでしょうか。

タケシはどうしたらよいと思いますか？

②マユミとサキとナツミでおもしろい動画をよく作っています。

マユミ「この間みんなで作ったムービーおもしろかったね」

サキ「友だちに見せたら、もっと見たいって言ってたよ。」

ナツミ「やったあ。もっとみんなに見てもらいたいね」

マユミ「じゃあ、今度も動画を見せ合うところにのせてみようか？」

ナツミ「いっぱいコメントを書いてもらえたらうれしいね。」



岩本さきで〜す。

いまから、ナツミとマユミ
がすごい技を見せます！



一回転するよ〜！



風船で飛んで
ます！



自分の名前などを投稿すると良くないことがある
と思いますか？

なぜ、動画の投稿をしてしまうのでしょうか。

三人はどうしたらよいと思いますか？

情報機器と安全につきあうために

名前

1. (めあて) どんなことに気をつけて、生活するか

2. (日々のふり返し) めあてに対してのふり返しを一言ずつ書きましょう

日づけ	一言	先生 チェック
18日(水)		
19日(木)		
20日(金)		
21日(土)		
22日(日)		
23日(祝)		
24日(火)		

3. (全体のふり返し) 一週間全体を通してのふり返しを書きましょう。